

第13回 若手研究フォーラム

2019年9月17日(火) 14:00~19:00

银杏会館3階 阪急電鉄・三和銀行ホール 大会議室

本フォーラムは、医学系研究科の支援のもと若手研究者が企画・運営を行う研究会です。若手研究者が主体となって互いの研究内容や情報を共有することで、自身の研究、将来の研究やプロモーションに役立てることを目的としています。皆様お誘い合わせの上、奮ってご参加下さい。

事前申し込み不要・参加費無料

若手、つなぐ

- 14:00-14:15 阪大若手研究フォーラム、慶應反分野的サイエンス会の紹介
- 14:15-16:30 口演
 - 14:15-14:45 **ストレスによるp53の活性化がES細胞の2細胞期胚様細胞への移行を誘導する**
山口新平 大阪大学医学系研究科幹細胞病理学 助教
 - 14:45-15:15 **自閉スペクトラム症者へのヒューマノイドロボットを用いた介入の確立に向けて**
熊崎博一 国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 児童・予防精神医学研究部 児童・青年期精神保健研究室 室長
 - 15:30-16:00 **疾患特異的マクロファージの機能的多様性 -線維化発症メカニズムの解明に向けて-**
佐藤荘 大阪大学免疫学フロンティア研究センター 自然免疫学 准教授
 - 16:00-16:30 **セレンディピティにいかにか"備える"か: HFSPの実例**
足立剛也 International Human Frontier Science Program Organization (HFSP) HFSP Scientific Officer
- 16:45-19:00 ポスターセッション

本フォーラムは医学系研究科博士課程・修士課程の単位取得認定セミナーです。1演題ごとに1単位が付与され、最大で4単位の取得が可能です。

主催 大阪大学大学院医学系研究科 若手フォーラムワーキンググループ

<http://www.wakateforum.org/index.html>

共催 大阪大学微生物病研究所部員会

慶應反分野的サイエンス会

(ASG-Keio: Anti-disciplinary Science Group in Keio University)

慶應義塾大学殿町タウンキャンパス

協力 国立研究開発法人日本医療研究開発機構 (AMED)

後援 大阪大学大学院医学系研究科

問い合わせ先 大阪大学免疫細胞生物学 菊田 06-6879-3881 (内線 3881)

